



研究業績一覧
— 人間福祉研究科 —

Kwansei Gakuin University Graduate School of Human Welfare Studies

氏 名	にし おか しゅう じ 西 岡 秀 爾	専 攻	人間福祉専攻
		指導教員	坂口 幸弘 教授
研 究 領 域	臨床死生学、仏教福祉学		
研 究 題 目	配偶者を亡くした人にとっての「遺骨の処し方」の持つ意味		
所 属 学 会	日本グリーフ&ビリーブメント学会、日本スピリチュアルケア学会、日本死の臨床研究会、仏教看護・ビハーラ学会、日本印度学仏教学会、日本仏教学会、日本仏教社会福祉学会、日本生命倫理学会、日本臨床死生学会、日本医学哲学・倫理学会、日本自殺予防学会、日本宗教学会、日本仏教教育学会、宗教倫理学会		
学 歴 (学部入学から)	<p>1995年4月 大阪府立大学 社会福祉学部社会福祉学科</p> <p>1999年4月 駒澤大学 仏教学部仏教学科</p> <p>2001年4月 駒澤大学大学院 人文科学研究科 博士課程前期課程 (仏教学専攻)</p> <p>2003年4月 花園大学大学院 文学研究科 博士課程後期課程 (仏教学専攻)</p> <p>2017年4月 関西学院大学大学院 人間福祉研究科 博士課程後期課程 (人間福祉専攻)</p> <p>2020年4月 関西学院大学大学院 人間福祉研究科 大学院研究員 (人間福祉専攻)</p>		
教 歴 担当授業科目	<p>2007年9月－2017年3月 大阪大谷大学 非常勤講師 (「死生学」、「生命倫理学」)</p> <p>2009年4月－2017年3月 堺看護専門学校 非常勤講師 (「社会学」、「家族論」)</p> <p>2010年4月－2015年3月 花園大学 非常勤講師 (「フレッシュパーソン・ゼミ」、「アカデミック・スキル」、「コミュニケーション・スキル」)</p> <p>2014年4月－2019年3月 上智大学グリーフケア研究所 人材養成講座 非常勤講師 (「グリーフケア援助演習」、「スピリチュアルケア援助演習」等)</p> <p>2015年4月－2017年3月 花園大学 講師 (「社会学」、「人権総論」)</p> <p>2017年4月－2019年3月 花園大学 准教授 (同上)</p> <p>2009年4月－現在 東方学院 講師 (「死生学へのいざない」)</p> <p>2015年4月－現在 四天王寺大学 非常勤講師 (「ターミナルケア論」、「いのち」の権利論、「仏教実践演習」、「仏教概説」、「聖徳太子概説」)</p> <p>2020年4月－現在 上智大学グリーフケア研究所 人材養成講座 非常勤講師 (「個別指導」)</p> <p>2020年4月－現在 大阪府立大学 非常勤講師 (「生命倫理学」)</p>		

研 究 業 績			
著書、論文、翻訳、研究報告等題名	著者名・発表者	発表年月	掲載誌または発表学会等の名称
1. 著書			
(共著)『仏教の生死観』	日本佛教学会 編	2010年9月	平樂寺書店、423-436頁
(共著)『弱者に寄り添うー災害と被災者支援の実践からー』	花園大学人権 教育研究セン ター編	2014年3月	批評社、66-116頁
(共著)『仏教における実践を問う (2)ー社会的実践の歴史と展望ー』	日本佛教学会 編	2017年8月	法藏館、49-77頁
(共著)『「社会を作る人」を作るー だれもが生まれてよかったと思える 社会に』	花園大学人権 教育研究セン ター編	2019年3月	批評社、195-239頁
(共著)『終末期ケア専門士公式テキ スト』	一般社団法人 日本終末期ケ ア協会	2020年4月	一般社団法人日本終末期ケア協会、 18-21頁
2. 論文			
「道元禅師の無常観ー『正法眼蔵』・ 『正法眼蔵随聞記』を中心にしてー」	西岡秀爾	2003年3月	『駒澤大学大学院仏教学研究會年 報』第36号、119-135頁
「『従容録』における証についてー 『碧巖録』との比較を通してー」	西岡秀爾	2005年12月	『印度学仏教学研究』第54巻第1 号、155-158頁
「仏向上についてー『従容録』を中 心にー」	西岡秀爾	2006年3月	『宗学研究』第48号、211-216頁
「道元の輪廻観ー『正法眼蔵』「道心」 巻を中心にー」	西岡秀爾	2007年2月	『禅学研究』第85号、219-252頁
「摂津中嶋三宝寺とその周辺」	西岡秀爾	2007年3月	『印度学仏教学研究』第55巻第2号 通巻111号、1004-1007頁
「死の臨床における仏教者のあり 方」	西岡秀爾	2008年4月	『教化研修』（曹洞宗総合研究センタ ー）第52号、67-72頁

研 究 業 績			
著書、論文、翻訳、研究報告等題名	著者名・発表者	発表年月	掲載誌または発表学会等の名称
「「いのち共育」における宗教の必要性」	西岡秀爾	2009年3月	『宗教研究』第82巻第4号、1244-1245頁
「死生観教育再考ー「いのち共育」という視座からー」	西岡秀爾	2009年4月	『教化研修』（曹洞宗総合研究センター）第53号、57-62頁
「「いのち共育」における傾聴」	西岡秀爾	2010年6月	『曹洞宗総合研究センター学術大会紀要（第11回）』119-124頁
「臨床現場における生死の理解とその超克」	西岡秀爾	2010年8月	『日本仏教学会年報』第75号、423-436頁
「自死に対する偏見克服へのアプローチー大学生の意識からー」	西岡秀爾	2011年7月	『曹洞宗総合研究センター学術大会紀要（第12回）』207-212頁
「スピリチュアルケアにおける祈りの諸相」	西岡秀爾	2012年7月	『曹洞宗総合研究センター学術大会紀要（第13回）』419-424頁
「死者と生者が集う多次元空間ーグリーンワークを支える場としての寺ー」	西岡秀爾	2013年6月	『曹洞宗総合研究センター学術大会紀要（第14回）』99-104頁
「武井哲應の垂示とその感化」	西岡秀爾	2013年12月	『印度学仏教学研究』第62巻第1号、231-235頁
「闘病記に見るALS患者の抱える思い（1）ーより良きサポートをめざしてー」	西岡秀爾	2014年3月	『人権教育研究』（花園大学人権教育研究センター）第22号、147-174頁
「悲嘆者のかたわらにーグリーンサポート」	西岡秀爾	2014年3月	『弱者に寄り添うー災害と被災者支援の実践から』批評社、66-116頁
「苦しみに寄り添うー僧侶がかかわることの意義と展望ー」	西岡秀爾	2014年7月	『曹洞宗総合研究センター学術大会紀要（第15回）』201-206頁

研 究 業 績

著書、論文、翻訳、研究報告等題名	著者名・発表者	発表年月	掲載誌または発表学会等の名称
「闘病記に見るALS患者の抱える思い(2)ーより良きサポートをめざしてー」	西岡秀爾	2015年3月	『人権教育研究』(花園大学人権教育研究センター)第23号、173-194頁
「仏壇再考ー日常的セルフケア・グリーフケアの視点からー」	西岡秀爾	2015年10月	『曹洞宗総合研究センター学術大会紀要(第16回)』199-204頁
「寺院における「死別の悲しみを分かち合う会」の意義」	西岡秀爾	2016年7月	『曹洞宗総合研究センター学術大会紀要(第17回)』175-180頁
「臨床仏教者の役割と展開」	西岡秀爾	2016年8月	『日本佛教学会年報』第81号、49-77頁
「鈴木正三の言葉」	西岡秀爾	2016年12月	『大法輪』第84巻第1号(2017年1月号)、114-115頁
「良寛の言葉」	西岡秀爾	2016年12月	『大法輪』第84巻第1号(2017年1月号)124-125頁
「グリーフケアにおける仏教の役割」	西岡秀爾	2017年2月	『大法輪』第84巻第3号(2017年3月号)112-115頁
「仏教習俗再考ーグリーフケア理論に基づいてー」	西岡秀爾	2017年3月	『人権教育研究』(花園大学人権教育研究センター)第25号51-66頁
「遺族の他界観に依拠した支援の検討ー故人のリアリティへの配慮ー」	西岡秀爾	2018年3月	『人権教育研究』(花園大学人権教育研究センター)第26号31-61頁
「グリーフケアの観点から見る遺品整理ー遺族への質的調査からー」	西岡秀爾	2019年3月	『曹洞宗総合研究センター学術大会紀要(第20回)』157-162頁
「悲嘆のなかにある寡夫・寡婦の日常生活行動ー遺族29人の語りから」	西岡秀爾、泉原久美、安西涼子、伊東由康、赤田ちづる、坂口幸弘	2019年10月	『死の臨床』第42巻第2号370頁